

5月 9～12週(月4回授業)

1	日	休校
2	月	休校
3	火	祝日休校
4	水	祝日休校 6月1日振替
5	木	祝日休校 6月2日振替
6	金	9週
7	土	
8	日	休校
9	月	
10	火	
11	水	
12	木	
13	金	10週
14	土	新学年面談始
15	日	休校
16	月	
17	火	
18	水	
19	木	
20	金	11週
21	土	中間考査対策補習 中間考査(金光、大安寺)
22	日	休校
23	月	中間考査(岡山、金光、大安寺)
24	火	中間考査(岡山、金光、大安寺)
25	水	中間考査(岡山)
26	木	中間考査(吉備)
27	金	12週 中間考査(吉備)
28	土	
29	日	休校
30	月	
31	火	

ヒーローズ

Hero's おかやま 2016年4-5月号

ヒーローズ塾生のみなさん、保護様方、こんにちは。

新学年も1ヶ月近くになりそろそろ慣れたころでしょうか。日々の時間がとても早く感じる生徒さんみれば遅く感じる生徒さんみいるかもしれません。勉強以外に部活などに入部し、忙しくしている生徒さんはとても早く感じるでしょう。一般的に、部活などで普段から忙しくしている生徒さんのほうが、2学期以降(部活引退後)伸びる傾向にあります。しかも、ぎりぎりまで一生懸命やっていた人ほど伸びやすいです。理由は2つあると思います。

忙しい人ほど集中している。

部活に限らず、何かに夢中になれるのはある種、才能で、そのエネルギーを勉強に向けたときのパワーがすごいということもあるでしょう。また、能力の高め方や努力の仕方は、勉強やスポーツなどで共通している部分も多く、部活の練習で培ったそれらの経験が活かされているのかもしれませんが、『限られた時間の方がより集中して頑張ることができ、質の高い勉強ができる』というのも、当たっているような気がします。

忙しい人ほど時間を大切に使う。

普段忙しいので日々工夫して時間を使い、時間ができたときにその時間をよりいっそう上手に使うことができるのではと思います。時間を上手に使うことは、将来社会に出て人間としての能力となり、どんな仕事についても、その技術は必ず役立ちます。効率良く時間を使うことで自由時間も増え、思いきり遊びたい人、映画や旅行を満喫したい人、自分を成長させたい人、家族や大切な人との時間・・・自分の時間があることは有意義なことです。

「時間を作る、ではなく守る。」

「時間は作るものだ」とよく言います。先の会合で難関と言われる学校に合格する人たちの時間の過ごし方のデータを頂きました。彼らの多くはいつも同じように毎日を過ごしていました。『決まった時間に決まったことをやる』つまり、『ルーティン(決まり切ったこと)』になっていました。勉強だけではなく、テレビやゲームなどの時間も、休日も普通の日とほぼ同じ。彼らはすでに「時間は作る」というよりも「時間を守る」という次元に進んでいました。

新学年の面談(中学生岡山県公開模試受講生)のご案内

春期講習の一環として4月2、3日に中学生の生徒さんには第1回岡山県公開模試を弊塾で受験していただきました。今回はその生徒さんを対象に(中学受検適性模試受検者含む)5月14日から面談を実施する予定です。その場で模試の答案も返却致します。対象生徒さんには面談申込書を別途同封しておりますので、希望日時を複数設定していただき授業時に生徒さんを通じてお出し下さい。(メール可)

4月29日(金)は祝日休校。振替は30日(土)です。5月1～5日は休校です。 祝日

29日は休校です。振替は翌日土曜30日(時間帯はそのまま)です。土曜の振替が難しい生徒さんは個別にお申し出ください。調整します。5月最初の通常授業は6日金曜から第9週として通常授業を開始します。

Mail akinami0119@gmail.com ブログ <http://heros-okayama.com>

算数検定、語彙・読解力検定の締め切りは5月13日(金)です。 小学生を対象に算数検定

と語彙・読解力検定を弊塾にて6月18日(土)17時から希望者のみ行います。ご存知の通り、小学5年は、大切な学齢です。小学生は小1～2で集団生活に慣れ、小3～4で出てきた自我を小5～6で軌道修正していきます。国語などでは物語や説明文を読むことにより他人の感情に触れ、視野を広げ、人間性を磨いていきます。また算数では小学4年生までは問題文も短く式だけ覚えていればよかったです。5年になると問題を図式化する力が必要になります。学校授業を補完するという点でも実力試しに受験してみたいかですか？対象の生徒さんには別途申し込書を同封していますので希望の方は締め切り日までにご提出ください。6月18日(土)17時～(日時の変更は受け付けていません。ご理解ください。)

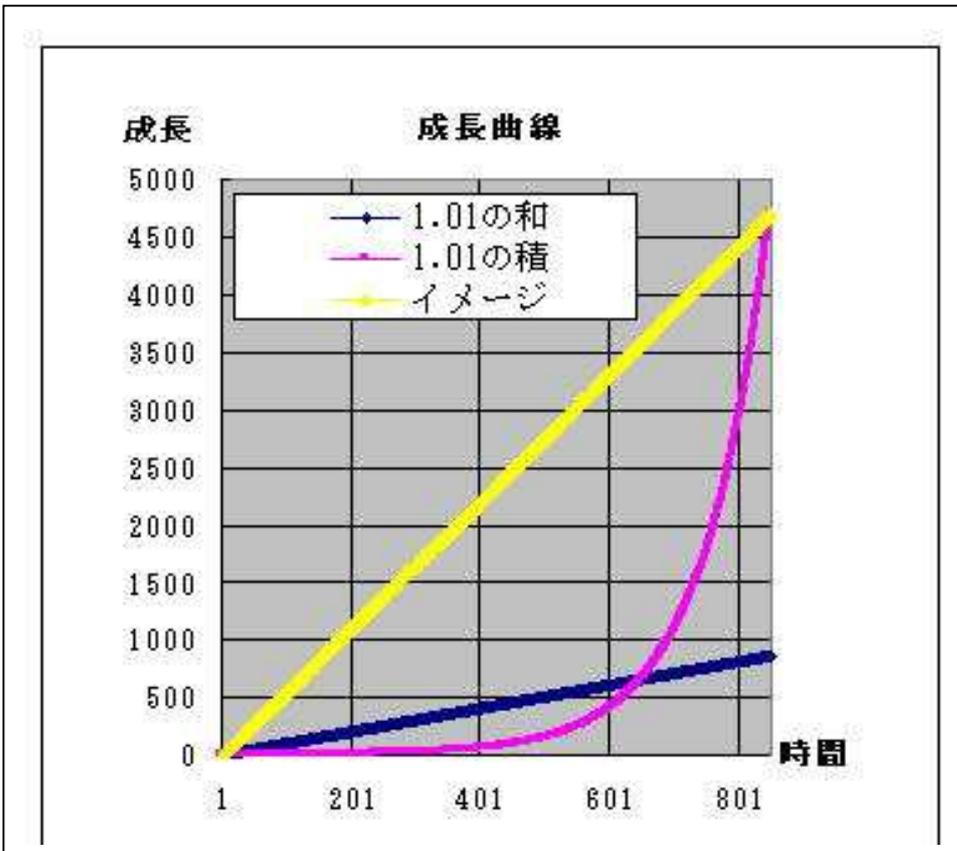
5月21日(土)は中学生1学期中間考査テスト対策補習を行います。 中学生の1学

期は、どうしてこんなに行事が多いのでしょうか。行事が多すぎて学校の先生も大変だと思います。授業もなかなか進みません。身体測定、自己診断テスト、家庭訪問、広島研修(中2)、閑谷学校研修(中1)修学旅行(中3) 体育祭など5月まで目白押しで準備も含めると相当な作業量のはずです。そんななか最初の主要5教科の定期テストがあります。学期の間にあるので中間考査とも呼ばれます。(ない学校もあります。)5月末から6月上旬にむけてありますので対象の生徒さんには中間考査の正確な情報が入りしだい別途お知らせします。(なお強制の参加ではありません。)

成長曲線は中2、高1のイメージ。そんなに簡単に成果は出ない。 面談などでよくある

質問、「勉強しているのに成果がでないです。」こんな言葉を親から言われたり、あるいは感じさせたりしてしまうと本当に頑張っている生徒さんはどう思うでしょうか？本当に頑張っているならば、見守るしかありません。一番、避けてほしいのは別のものに手を出し他のことをやり始めることです。これでは、またスタートに逆戻りです。

下の図はよく言われる「成長曲線」です。横軸に時間...これはコツコツ量。縦軸は成長...つまり成果。一般的に右上がりの直線のグラフ(イメージ)で上がっていくと誰でも思います。実は、成長は曲線。底辺から急激に上がる線です(2次関数)。これは1.01の積です。1.01の積つまり『1.01×1.01』。101%と考えてもらってもいいでしょう。『昨日の分を100としたら今日は101やる』というイメージです。これだと1.01の累乗根が最初の1の2倍になるには71回。また、1.01を足しているだけの和を追い越すには、654回以上もかけ算を続けなければなりません。それだけの量が必要ということです。このように1に近い数字はなかなか2倍になりません。また、1より小さい数字では逆に元の数字より小さくなります。中2のイメージですね。勉強しないとどんどん下がる。1くらい勉強してもほとんど成果がでない。でもコツコツ、コツコツ続けていると654回くらいからは急激に上昇してきます。これは勉強でもスポーツ



でも仕事でもあてはまる法則です。1学期はプロセス(過程)重視・・・コツコツコツコツやってみましょう。